■令和6年度施策評価及び外部点検シート（第２次糸島市長期総合計画施策評価一覧表）
重点課題：経済活性化（稼ぐ）への取組　　施策：“糸島しごと”のブランド化プロジェクト

【施策評価】

通し番号	施策統括課	施策統括部	関係課	R5事業数	R5決算額（千円）	指標NO	施策に関する目標達成指標	単位	現状（R1）	R5実績	R5計画	R6計画	R7目標	年度達成率	計画期間達成率	平均達成率	指標の達成度	【評価の所見】 施策指標の各達成率や事務事業の評価結果などから、指標の達成度に対する理由と今後の方向性を入力	R7以降の事業の方向性
61	商工振興課	経済振興部	ブランド政策課、学校教育課、水産林務課、農業振興課、学研都市づくり課	3	6,466	165	市内で就業している人の割合	%	52.1	53.4	54.0	54.5	55	99%	44.8%	48.3%	C	自分で仕事を立ち上げる創業やテレワークを新たな働き方として推進している。創業については、糸島市商工会との連携により、支援を充実させており、確実に創業者の数も増加している。起業家教育は、起業家精神や起業家的資質・能力の育成を目指す取組であり、令和5年度より全中学校で実施されており、「将来の夢や目標を持っている中学3年生の割合」の実績は、一時的に低下しているが、事業を継続することで意識改革を図りたい。	成果上昇、コスト維持
						166	創業件数（商工会支援件数）【再掲】	件	44	73	64	69	72	114%	100.0%				
						167	将来の夢や目標を持っている中学３年生の割合（全国学力・学習状況調査）※R3全国値：68.6%	%	72.9	69.9	74.5	75.0	75	94%	0.0%				

【事務事業評価】

歳出科目（R5決算）				事業３名	担当部署	始期	終期	会計	事業概要(対象、手段、目的、成果)	活動指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5計画	R6計画	目標値（終期）	R5達成率（%）	R3決算	R4決算	R5決算	R6計画	評価	評価の所見 指標の達成状況、事業費、施策貢献度などを加味した評価理由	関連施策指標NO
款	項	目	事業２名																					
2	1	7	移住・定住促進事業費	テレワーク推進事業（実計）	ブランド政策課	令和3年度	令和6年度	一般会計	対象 市内の就労者及び就労意欲がある人、テレワークを進める事業所 手段 ①糸島市テレワークセンターの維持管理（相談業務含む） ②テレワーク普及のための啓発及び情報発信 テレワーク初心者のための講座やSNSによる情報発信及びテレワーカー実践者の魅力的な暮らし方などを情報発信 目的 テレワークの普及・啓発を行い新しい働き方を推進することで、雇用創出・雇用機会の拡大を図り、人材発掘や労働力の確保を行うとともに、実践者の魅力的な暮らし方を発信するなど“糸島しごと”のブランド化を図ることで、市の魅力向上を目指す。 成果 ①テレワークセンター利用状況等　：年間開館日数２１７日、年間利用者数６２０人、新規利用登録者数５５人 ②テレワーク推進講座：テレワーク初心者向けの講座を３回開催　参加者３５人 ③テレワーク普及講座 SLACK、ZOOM、Googleドライブ、Notion、CANVAなどのツールの使い方講座や利用者交流会を年間を通じて実施 ④その他 ＳＮＳ（メルマガ、Facebook、Twitterなど）による情報発信 ３６８回 ⑤市内在住テレワーカーによる座談会の実施及び情報発信 市内在住のテレワーカー3人による座談会を実施。その内容を記事化し、移住定住促進サイト「糸島生活」で公開	糸島市テレワークセンター新規利用者数	32	77	132	70	170	170	188.6	1,472	2,016	2,089	2,297	A	新しい働き方を推進するため、初心者向けの講座や研修会を多く開催したことで、テレワークセンターの新規利用者が増え、テレワークの普及に繋がっている。	165

【事務事業評価】

歳出科目（R5決算）				事業3名	担当部署	始期	終期	会計	事業概要(対象、手段、目的、成果)	活動指標	R3実績	R4実績	R5実績	R5計画	R6計画	目標値（終期）	R5達成率(%)	R3決算	R4決算	R5決算	R6計画	評価	評価の所見 指標の達成状況、事業費、 施策貢献度などを加味した評価理由	関連施策指標NO
款	項	目	事業2名																					
7	1	2	商工会補助事業費	新規起業者応援事業（実計）	商工振興課	平成25年度	令和６年度	一般会計	対象 開業を希望する市民及び開業したばかりの事業者 手段 事業主体である糸島市商工会に対する補助 目的 起業セミナー（創業塾）や専門家相談会の開催、創業関連資金融資の利子補給や、空き物件のリフォームに対する経費の一部を補助することで、新規起業者の増加につなげ、新たな企業活力を呼び込むことができる。 成果 【令和３年度実績】新規起業者数：48件、創業塾の開催（年２回）：45人参加、専門家相談会の定期的な開催：５回、経営指導員による支援：258回、創業関連資金融資利子補給：11件、店舗等リフォーム補助：９件、創業機運醸成セミナーの開催（年４回）：149人参加 【令和４年度実績】新規起業者数：82件、創業塾の開催（年４回）：109人参加、専門家相談会の定期的な開催：０回、経営指導員による支援：366回、創業関連資金融資利子補給：26件、店舗等リフォーム補助：11件、創業機運醸成セミナーの開催（年４回）：138人参加、創業者サロンの開催（年１回）：25人参加 【令和５年度実績】新規起業者数：73件、創業塾の開催（年４回）：89人参加、専門家相談会の定期的な開催：０回、経営指導員による支援：342回、創業関連資金融資利子補給：22件、店舗等リフォーム補助：９件、創業機運醸成セミナーの開催（年３回）：109人参加、創業者サロンの開催（年２回）：30人参加	新規起業者数	48	82	73	64	69	72	114.1	3,653	5,077	3,696	8,650	A	商工会との連携による手厚い支援の実施により、起業家数が増加してきている。	166
10	3	1	中学校管理費	中学生起業家教育推進事業（実計）	学校教育課	令和3年度	令和７年度	一般会計	対象 中学生 手段 　民間の起業家教育のプログラムを活用し、総合的な学習の時間の中で「起業家教育」を全中学校で実施。 　民間委託により、ワークブック、動画教材を使用した授業支援サービス、指導ガイド等の支援を受け実施。 　令和３、４年度はモデル校で実施し、令和５年度には、全中学校で実施。 目的 　進路への関心・意欲を高めるとともに、これからの時代を生きていくために必要なチャレンジ精神、創造性、探究心、プレゼンテーション力・コミュニケーション力等を育成する。 成果 【令和５年度実績】 　令和３、４年度のモデル校である志摩中学校での検証結果を踏まえ、全中学校に取組を拡大。令和５年度全国学力・学習状況調査における生徒への質問において、「地域や社会をより良くするために何をすべきか考えたことがある」と回答した中学３年生の割合は、全国で63.9%に対し、糸島市は72.6%と上回っている。 　志摩中学校では、新たに模擬会社を起ち上げ、生徒が主体的・協働的に探究的な学習を進めた。 　その他の中学校では、起業家を招いた講話や企業訪問を通して、地域課題やSDGsの視点から課題解決に向けて協働的に探究した。	起業家教育を実施した学校数	1	1	6	6	6	6	100.0	726	693	681	1,080	A	モデル校の実践をベースに令和４年度に作成した、起業家教育スタートブックを活用し、各校の実態にあわせた取組が実施できた。	167